



～分ければ資源、混ぜたらごみ～

令和8年10月1日
市長定例記者会見 参考資料
(資源・ごみの収集品目の変更について)

「SAGAMission ～分ければ資源、混ぜたらごみ～」

更なる減量化・資源化に向けて

背景

- 脱炭素社会及び循環型社会の実現のため、これまでの「相模原ごみ DE71 大作戦」から新たな Mission を加え「SAGAMission ～分ければ資源、混ぜたらごみ～」と名称変更することで、更なるごみの減量化・資源化の推進に取り組む。
- 一般ごみの焼却処理は、多くの温室効果ガスが発生しており、一般ごみを減らすことは、重要な地球温暖化対策である。
- 本市の1人1日あたりの家庭ごみ（一般ごみ）排出量（467g）は政令指定都市平均（432g）より多いこと、また、20政令指定都市の中でも16番目となっており、一番排出量が少ない大阪市と比べても150g程度多いことから、更なるごみの減量化・資源化の取組を推進する必要がある。

実施事業

基本的には、「相模原ごみ DE71 大作戦」の実施事業を継承し、新たな Mission を加えることで、更なるごみの減量化・資源化の推進に取り組む。

Mission : I

令和8年10月に収集品目を変更！！

- ① 製品プラスチックの収集開始
- ② ミックスペーパーの収集開始
- ③ 有害ごみとして、リチウムイオン電池等の収集開始
- ④ 「一般ごみ」の名称を「燃やすしかないごみ（一般ごみ）」に変更し、より一層の資源化を図る。

Mission : II

「相模原ごみ DE71 大作戦」の実施事業をバージョンアップ！！

【実施事業一部】

- ・各種イベント等における普及啓発（市民まつり・公民館まつり・環境まつりなど）
- ・さがみはら4Rフェア
- ・小学校出前講座 ・・・・など

Mission : III

現在の一般廃棄物最終処分場の延命化、また将来的には一般廃棄物最終処分場に頼らない未来を目指す！！